

## 競技規則問題 2025 C級 ⑤



- 1 ゴールポスト間のゴールラインの幅はどれが正しいか。
  - (a) 5 cm
  - (b) 6 cm
  - (c) 8 cm
  - (d) 10 cm
  
- 2 白チームのゴールキーパー 1 番がシュートを止め、ボールは転がってアウターゴールラインの外に出た。その直後に自動終了の合図があったが、レフェリーは競技が 5 分早く終了したことに気づいた。プレーヤーがコート上に残っている場合、どのようにして競技を再開するか。
  - (a) 白チームのゴールキーパースロー
  - (b) 白チームのフリースロー
  - (c) 笛の合図なしに
  - (d) 笛の合図後に
  
- 3 白チームのチーム役員 A は、チームタイムアウトを請求するためにオフィシャル席に行き、タイムキーパーの目の前の机の上にグリーンカードを置いた。ちょうどそのとき、白チームの 9 番が黒チームのゴールにシュートを打った。タイムキーパーがチームタイムアウトの笛を吹いたとき、ボールは空中にあった。笛の合図の直後、黒チームのゴールキーパー 12 番は、ボールをキャッチした。
  - (a) 白チームはボールを所持していないため、チームタイムアウトを請求することはできない
  - (b) 白チームのチームタイムアウト
  - (c) 白チームにグリーンカードを返す
  - (d) 黒チームのゴールキーパースローで競技を再開
  - (e) 白チームのフリースローで競技を再開
  
- 4 成年・高校生の男子用のボールはどれか。
  - (a) 外周 57 cm、重さ 450 g
  - (b) 外周 58 cm、重さ 400 g
  - (c) 外周 59 cm、重さ 425 g
  - (d) 外周 60 cm、重さ 500 g

5 競技の中断中に、黒チームの 14 番が正しく交代した。しかし、タイムキーパーは笛を吹き、黒チームの 14 番は記録用紙に記載されていないと説明した。黒チームの 14 番は、黒チームの 18 番として記録用紙に記載されていたことが判明した。

- (a) 黒チームのチーム責任者に、段階的罰則を適用する
- (b) オフィシャル席の前から、白チームにフリースローを与える
- (c) 背番号を記録用紙に記載されている通りとし、黒チームの 14 番は、黒チームの 18 番のユニホームに着替える
- (d) 競技の中断の理由に相応しいスローで競技を再開し、記録用紙にその旨を特記する

6 白チームの 5 番が 2 分間退場となった。退場時間が 1 分 45 秒経過した時点で、白チームのチーム役員 A は、5 番をコートへ戻した。

- (a) 白チームの 5 番を新たに 2 分間退場とし、白チームはコート上のプレーヤーを 2 分 15 秒間さらに 1 名減らす
- (b) (レフェリーはレッドカードを示し) 白チームの 5 番を失格とし、白チームはコート上のプレーヤーを 15 秒間 2 名減らし、その後、1 分 45 秒間 1 名減らす
- (c) 白チームの 5 番を新たに 2 分間退場とし、白チームはコート上のプレーヤーを 15 秒間 2 名減らし、その後、1 分 45 秒間 1 名減らす

7 コート上での治療行為の後、黒チームの 11 番は交代地域からレフェリーの判定に抗議をしたため、2 分間退場 (1 回目) となった。2 分間の退場時間終了後、自チームの 2 回目の攻撃の後で、黒チームの 11 番はコートに入った。

- (a) タイムアウト
- (b) 黒チームの 11 番を 2 分間の退場
- (c) そのまま競技を続行
- (d) 白チームのフリースロー

8 黒チームの 18 番が、シュートを打った。そのシュートは白チームの 7 番によってブロックされ、ボールは方向を変えて、明らかにゴールエリア内のアウターゴールラインを通過してコート外に出ようとしていた。白チームのゴールキーパー 1 番は、ボールの後を追いかけていき、アウターゴールラインからボールを蹴り出した。

- (a) 白チームのゴールキーパー スロー
- (b) 黒チームのスローイン
- (c) 黒チームのフリースロー
- (d) 白チームのゴールキーパー 1 番に段階的罰則を適用

- 9 白チームの 5 番が放ったシュートは黒チームのゴールキーパー 12 番によって防がれたが、ボールは一人で待ち構えている白チームのピボットプレーヤー 11 番の方へ向かって、ゴールエリア上の空間にある。防御側の黒チームの 2 番は、ボールに向かってジャンプしサイドライン方向にボールを弾いたが、ボールについている松やにのせいで、ゴールキーパーが触れることなくゴールエリア内に止まってしまった。
- (a) 黒チームのゴールキーパースロー
  - (b) 白チームのフリースロー
  - (c) 白チームの 7 m スロー
  - (d) 黒チームの 2 番に段階的罰則を適用
- 10 7-27 パッシブプレーの予告合図に関して、次の中で正しいものはどれか。
- (a) 防御側のチーム役員が段階的罰則を受けた場合、常に予告合図は取り消される
  - (b) 攻撃中に初めて予告合図を示した場合、約 10 秒後に腕を下ろす
  - (c) 競技の中断前に予告合図を示した場合、1 回目の中断後は予告合図を継続して示さなければならない
  - (d) 防御側チームのプレーヤーに段階的罰則を与えた場合、予告合図は常に取り消される
  - (e) プレーヤーが明らかにボールをコントロールしているときに、レフェリーは予告合図を示さなければならない
- 11 白チームの 3 番は、コート上の違反により段階的罰則を適用され、警告となった。競技再開後、ベンチに下がった白チームの 3 番は、レフェリーを侮辱した。
- (a) 白チームの 3 番を、報告書を伴わない失格とする（レッドカードを示す）。白チームは、コート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす
  - (b) 白チームの 3 番を、報告書を伴う失格とする（レッドカードとブルーカードを示す）。白チームは、コート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす
  - (c) 白チームの 3 番を 2 分間退場とする。白チームは、コート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす
  - (d) タイムアウト
- 12 相手のゴールへと独走している白チームの 15 番に向けて、白チームのゴールキーパー 1 番はロングパスを出した。黒チームのゴールキーパー 12 番は自陣のゴールエリアを離れ、ジャンプして出されたボールをキャッチしたが、その最中に白チームの 15 番と衝突し、両プレーヤーは負傷し倒れた。
- (a) タイムアウトを取り、白チームの 15 番を 2 分間退場
  - (b) タイムアウトを取り、黒チームの 12 番を 2 分間退場
  - (c) タイムアウトを取り、黒チームの 12 番を失格
  - (d) 白チームのフリースロー
  - (e) 黒チームのフリースロー
  - (f) 白チームの 7 m スロー

- 13 競技終了 10 秒前、得点は 29 対 29。白チームの速攻中に、ボールを持っている白チームの 9 番に対して黒チームの 10 番は、危害を及ぼす行為により速攻を阻止しようとした。倒れる寸前に白チームの 9 番は、白チームの 11 番にパスをした。パスを受け取った白チームの 11 番は、白チームの 4 番にパスをした。
- (a) 黒チーム 10 番を、2 分間退場とする
  - (b) 黒チーム 10 番を、失格とする（レッドカードを示す）
  - (c) レフェリーは、白チーム 11 番から白チーム 4 番にパスが出された後に笛を吹く
  - (d) 白チームのフリースロー
  - (e) 白チームの 7 m スロー
  - (f) タイムアウト
- 14 白チームのゴールキーパー 1 番は、ボール全体の 4 分の 3 がゴールラインを越えたところで 4 秒間ボールを持っていた。
- (a) 黒チームの得点
  - (b) 黒チームのフリースロー
  - (c) 白チームのゴールキーパーズスロー
- 15 白チームがコイントスに勝ち、ボール所持（スローオフ）を選択した。黒チームの代表者は、サイドの交換を求めた。
- (a) サイドを交換
  - (b) 白チームが同意したらサイドを交換
  - (c) コイントスを再度実施
  - (d) サイドの交換は不可
- 16 競技の中断に伴う各種スローの実施に関し、防御側チームがボールから 3 m よりも近づくことを認められているのはどのケースか。
- (a) レフェリーがスローの実施の合図を与えた直後
  - (b) スローを行うプレーヤーの手からボールが離れたとき
  - (c) フリースローやスローインの際、自陣のゴールエリアに沿って立っているとき
- 17 白チームのゴールキーパー 1 番がゴールキーパーズスローを行う際に、ゴールエリアラインに片足が触れた。
- (a) 笛の合図の後に、ゴールキーパーズスローを再度実施
  - (b) 黒チームのフリースロー
  - (c) そのまま競技を続行

- 18 白チームにフリースローが与えられた。白チームの 5 番がボールを拾い上げる前に、黒チームの 6 番が拾い上げ抱え込みながら、自陣のゴールに向かって走り出した。数歩走った後、白チームの 5 番に対してボールを転がした。
- (a) 黒チームの 6 番を 2 分間の退場
  - (b) 笛の合図の後に、白チームのフリースロー
  - (c) 黒チームの 6 番を警告
  - (d) そのまま競技を続行
  - (e) タイムアウト
- 19 黒チームのスローインになった。黒チームの 7 番がスローインを行うため正しい位置についたとき、白チームのゴールキーパー 12 番がゴールのかなり前に立っていることに気づき、無人のゴールをめがけて直接シュートを狙った。そこで白チームのコートプレイヤー 3 番は、ゴールエリア内に侵入してボールを止めた。
- (a) 得点
  - (b) 黒チームのフリースロー
  - (c) 黒チームの 7 m スロー
  - (d) 白チームの 3 番に段階的罰則を適用
- 20 白チームがスローオフを行おうとしていた。コートレフェリーがスローオフの合図の笛を吹くと、白チームの 13 番は、白チームの 7 番と 3 番が相手陣の半ばまで走り込み、有利な場所にいることに気付いたため、スローオフしようとしていた白チームの 9 番の手からボールを奪い取り、白チームの 7 番にボールを投げた。ボールをキャッチした白チームの 7 番は、シュートを決めた。
- (a) 白チームの得点
  - (b) 誤りを正し、白チームはスローオフを再度実施
  - (c) 黒チームのフリースロー
  - (d) 白チームの 13 番を口頭で注意
  - (e) 白チームの 7 番と 13 番を口頭で注意
- 21 競技中、チーム役員に対して最大何回まで警告とすることができるか。
- (a) 制限なし
  - (b) 1 回
  - (c) 2 回
  - (d) 3 回

- 22 チームがコート上のプレーヤーを、4 分間 1 名減らさなければならない状況は、次のうちどれか。
- (a) 失格となったプレーヤーがコートから出るとき、2 分間退場に相当する態度で抗議した
  - (b) 2 分間退場となったプレーヤーがコートから出るとき、レフェリーを侮辱し、失格となった
  - (c) 相手に対するスポーツマンシップに反する行為により 2 分間退場となったプレーヤーが、まだコート内にいる間に、相手の顔を殴り失格となった
  - (d) スポーツマンシップに反する行為により 2 分間退場となったプレーヤーが、一旦、サイドラインを越えてコートを出た後、再びコートに戻って抗議した。そのためレフェリーは、2 分間退場を追加した
  - (e) プレーヤーが相手に唾を吐いて失格となった。さらにコートから出るとき、レフェリーを押した
  - (f) プレーヤーが重大な違反により失格となった。コートから出た後、競技の再開後、観客席からレフェリーを侮辱した
- 23 両チームのプレーヤーが衝突し、両レフェリーが笛を吹いた。コートレフェリーは攻撃側の違反（オフENSEIVE FAULT）を判定したが、ゴールレフェリーは防御側の違反を判定した。このようなとき、どのように判定すればよいか。
- (a) ゴールレフェリーの判定を採用する
  - (b) コートレフェリーの判定を採用する
  - (c) 両レフェリーが協議した末に合意した判定を採用する
  - (d) 必ずタイムアウトを取る
  - (e) 合意した判定が攻撃側の違反であった場合のみ、タイムアウトが必要となる
  - (f) 両レフェリーが通信機器により会話ができる場合、必ずしもタイムアウトを取る必要はない
- 24 黒チームのフリースローライン付近で、白チームがボールを所持していた。タイムキーパーは競技を中断し、白チームのチーム役員 A から侮辱されるとレフェリーに説明した。このチーム役員 A の行為は、タイムキーパーしか気づいていない。
- (a) 報告書を作成
  - (b) 白チームのチーム役員 A を 2 分間退場とし、報告書を作成する
  - (c) 白チームの交代地域の前から、黒チームのフリースローで競技を再開する
  - (d) 黒チームのフリースローラインから、白チームのフリースローで競技を再開する
- 25 センターラインから、チームベンチの始端までの距離はどれだけか。
- (a) 1 m
  - (b) 2 m
  - (c) 3 m
  - (d) 3.5 m